

Information

地域医療安全推進センター 主催研修会

●医療安全・医療の質トップ マネジメント研修

日時▶7月5日(土)

会場▶海運ビル(東京都千代田区)

プログラム▶「説明と同意に関わるトラブルの未然防止!—具体的事例で考える防止対策と職員教育」「クリニカルインディケータと医療の質—医療のアウトカム測定と評価」「病院内の自殺予防と事後対応—リスクの把握と対応のポイント」「不当要求から病院と職員を守る!—マニュアル・チェックリストの活用」

受講料▶2万5000円

●医療安全管理者養成研修Ⅰ

日時▶7月24日(木)~26日(土), 8月29日(金)~31日(日)

※全6日の受講必須

会場▶都道府県会館, 海運ビル(ともに東京都千代田区)

プログラム▶「医療安全施策の動向」「医療安全の基礎的知識と医療安全管理者の業務」「安全管理体制の構築と安全文化の醸成」「医療安全管理者の取り組みの実践」「自施設における医療安全の課題」「危機管理総論, 医療事故発生時の対応, 危機管理演習」「情報収集, 分析, 対策立案, 評価, フィードバック」「RCA」「HFMEA」「医療事故等の情報収集の意義と活用」「職員に対する医療安全教育企画・運営のポイント」「実践的医療安全トレーニングの実践」「個人情報保護に関わる危機管理」「医療機関における苦情・クレーム対応」

受講料▶6万2000円

●医療安全教育研修

日時▶8月2日(土)・3日(日)

会場▶海運ビル(東京都千代田区)

プログラム▶「PRA トレーニングの概要と実際」「PRA トレーニング演習」「企画演習」「MITT の概要と実際」「MITT 演習」「企画演習」「総括」

受講料▶3万2000円

【以下共通】

申込方法▶ホームページ参照

問い合わせ先▶地域医療振興協会 地域医療安全推進センター

〒102-0093 東京都千代田区平河町2-6-3 都道府県会館 15 階

☎ 03-5212-9152

✉ iryou-anzen@jadecom.or.jp

http://www.jadecom.or.jp/iryou-anzen/guide/index.php

京都橘大学 2014 年度 看護リカレント学習講座

日時▶7月1日, 8月5日, 9月2日, 10月7日, 11月4日(各火曜日)

会場▶キャンパスプラザ京都(京都市下京区)

テーマ▶高めよう実践力!——高齢者の持つ力を引き出す看護

プログラム▶第1回「人生の『統合』を支える老年看護」沼本教子(京都橘大学)／第2回「高齢患者と地域をつなぐ退院支援——退院が難しい高齢者への関わり」平松瑞子(淀川キリスト教病院)／第3回「“認知症問題”は, 本人と家族の2人の人生をどう支えるか, ということ——看護職の皆様にとってほしいこと」高見国生(認知症の人と家族の会)／第4回「日常生活支援のためのリラクゼーション法の基礎理論と方法」小板橋喜久代(京都橘大学)／第5回「急性期病院における認知症ケアの実践——高齢者その人らしさを支えるために」長谷川美智子(京都民医連中央病院)

受講料▶1回1000円, 5回一括4000円(資料代, 消費税含む)

定員▶各回100名(先着順)

申込方法▶電話, FAX, E-mailにて「看護リカレント講座」と明記の上, ①受講希望日, ②氏名(ふりがな), ③住所, ④電話番号, ⑤勤務先を下記まで

申込・問い合わせ先▶京都橘大学看護異文化交流・社会連携推進センター

〒607-8175 京都市山科区大宅山田町34

☎ 075-574-4186

FAX 075-574-4149

✉ ktnc@tachibana-u.ac.jp

訪問看護ステーション対象 平成26年度社会保険診療 報酬改定 WEB セミナー

配信期間▶7月20日(日)まで

プログラム▶「診療報酬改定に関する日本看護協会の取り組み」齋藤訓子(日本看護協会)／「平成26年度診療報酬改定について～機能強化型訪問看護ステーションを中心に」「疑義解釈について」山口道子(厚生労働省保険局医療課)

受講料▶2000円

申込方法▶件名に「セミナー申し込み」, 本文に「①所属, ②氏名, ③連絡先(電話番号とメールアドレス), ④職種(看護職・事務職・その他), ⑤振込人名義(カタカナ)」を明記の上, Eメールにて

申込・問い合わせ先▶日本看護協会医療政策部

☎ 03-5778-8804

✉ jna@d-k.jp

「助産師出向システム」 推進シンポジウム

日時▶8月2日(土)

会場▶青山ダイヤモンドホール(東京都港区)

目的▶2013年度より実施している厚生労働省看護職員確保対策特別事業「助産師出向支援モデル事業」を全国的に展開していくために, 現在までのモデル事業の実施状況と助産師出向の必要性や有用性について情報共有する

定員▶300名(先着順)

参加費▶無料

申込方法▶件名を「助産師出向システム推進シンポジウム参加申し込み」とし, ①氏名(ふりがな), ②所属施設名・職種・職位, ③住所・電話番号, ④日本看護協会入会の有無をご記入の上, FAX または Eメールにて

申込締切▶6月30日(月)

申込・問い合わせ先▶日本看護協会健康政策部助産師課

☎ 03-5778-8843

FAX 03-5778-8478

✉ josanshi@nurse.or.jp

日本訪問看護財団研修

◎訪問看護基礎講座

～伝えます、訪問看護の魅力～

日時▶8月2日(土)・3日(日)

会場▶兵庫県看護協会(神戸市中央区)

ねらい▶訪問看護制度等を理解し、訪問看護過程の展開ができる／訪問看護の実践から訪問看護を理解し、訪問看護を始める意欲・自信が持てる

プログラム▶

〈1日目〉「訪問看護のあらましと訪問看護制度等」

〈2日目〉「訪問看護の実践(演習含む)等」

講師(予定)▶佐藤美穂子、上野まり(日本訪問看護財団)、平原優美(あすか山訪問看護ステーション)

対象▶新人訪問看護師、これから訪問看護に携わりたい看護職員、在宅看護論を担当する看護教員等

受講料▶

〈単日〉会員6000円、非会員1万7000円
〈両日〉会員1万円、非会員3万円

◎精神障がい者の在宅看護セミナー

日時▶

〈愛媛〉8月8日(金)～10日(日)

〈東京〉8月29日(金)～31日(日)

会場▶

〈愛媛〉アイテム愛媛(松山市)

〈東京〉東京工科大学(東京都大田区)

※8月31日のみ品川フロントビル会議室(東京都港区)

ねらい▶精神科訪問看護基本療養費の届出要件を満たすセミナー／精神障がい者施策、精神障がい者の病態と治療・集団療法、援助技術を理解する／訪問看護体制を整えて、精神障害者と家族への看護が実践できる

プログラム▶「精神保健の現状と動向／精神科訪問看護の動向・最新知識と制度活用」
「精神障がい者への理解：精神疾患を理解する」
「精神科訪問看護の基礎」
「利用者・

家族を地域で支えるための多職種連携」
「精神障がい者の家族及び介護者等への支援」
「精神科訪問看護の実践①・②」

対象▶精神科訪問看護に従事する看護職員、作業療法士等

受講料▶会員2万円、非会員4万円

申込先▶在宅ケアセンター ひなたぼっこ
〒791-0243 愛媛県松山市平井町甲3250-5

☎ 089-993-6771

FAX 089-955-7881

【以下共通】

申込・問い合わせ先▶日本訪問看護財団

〒150-0001 東京都渋谷区神宮前5-8-2
日本看護協会ビル5階

☎ 03-5778-7005(研修担当)

FAX 03-5778-7009

http://www.jvnf.or.jp/

在宅看護研究センター 第20回「在宅看護論」 教授—学習法

日時▶8月8日(金)～10日(日)

会場▶東京都新宿区ほか

プログラム▶

〈1日目〉「看護実践能力の礎づくりに向けて」
「在宅看護のエキスポとは『学生と向き合う』」

〈2日目〉「知識・技術を統合した実践を感じられるために」
「看護の本質とは『どうすれば学生に伝わるのか』」

〈3日目〉「学生のタイプに目を向けて」
「在宅看護教育とは『独自の教育法を探る』」

講師▶村松静子、細井恵子ほか

対象▶看護教員、看護実践の教育担当者

定員▶2～10名程度

参加費▶5万5000円

◎追加オプション(希望者のみ)

日時▶8月8日(金)

プログラム▶語り合い／ディスカッション
「教育現場の悩み、実践現場の悩み」

参加費▶8500円

対象▶看護職一般、看護教員、看護実践の教育担当者

申込方法▶専用申込用紙をFAX

問い合わせ先▶看護コンサルタント(株)

〒169-0073 東京都新宿区百人町1-17-10 STビル2F

☎ 03-5386-2427

FAX 03-5386-0662

http://www.nursejapan.com/nci

日本産業看護学会 第3回学術集会

日時▶9月5日(金)・6日(土)

会場▶産業医科大学(福岡県北九州市)

テーマ▶産業看護の進化と深化～実践と研究の融合

プログラム▶集会長講演／「特別講演」内村直尚(久留米大学)／基調講演「次世代につなぐ産業看護力」西内恭子(梅花女子大学)／特別集会(日本産業看護学会)／「研究方法の基礎」中田光紀(産業医科大学)／一般口演、ポスター発表、ラウンドテーブル／メインシンポジウム「産業看護の進化と深化～実践と研究の融合」島津明人(東京大学大学院)、畑中純子(四日市看護医療大学)、橋本和宏(橋本食品(株))、大平哲也(福島県立医科大学)

参加費▶

〈6月30日まで〉会員6000円、非会員7000円

〈7月1日以降〉2日間参加：会員・非会員とも7000円、1日参加：会員5000円、非会員6000円

大学院生を除く学生2000円(事前・当日とも)

申込方法▶ホームページより申込書を入手の上、FAXまたはEメールにて

【以下共通】

問い合わせ先▶事務局

〒807-8555 福岡県北九州市八幡西区医学生ヶ丘1-1 産業医科大学 産業保健学部 産業・地域看護学内

FAX 093-692-0259

✉ 3rdjaohn@mbox.health.uoeh-u.ac.jp

http://www.3rdjaohn.jp/